

図7 福岡県 乳房の悪性新生物 入院受療動向 件数割合

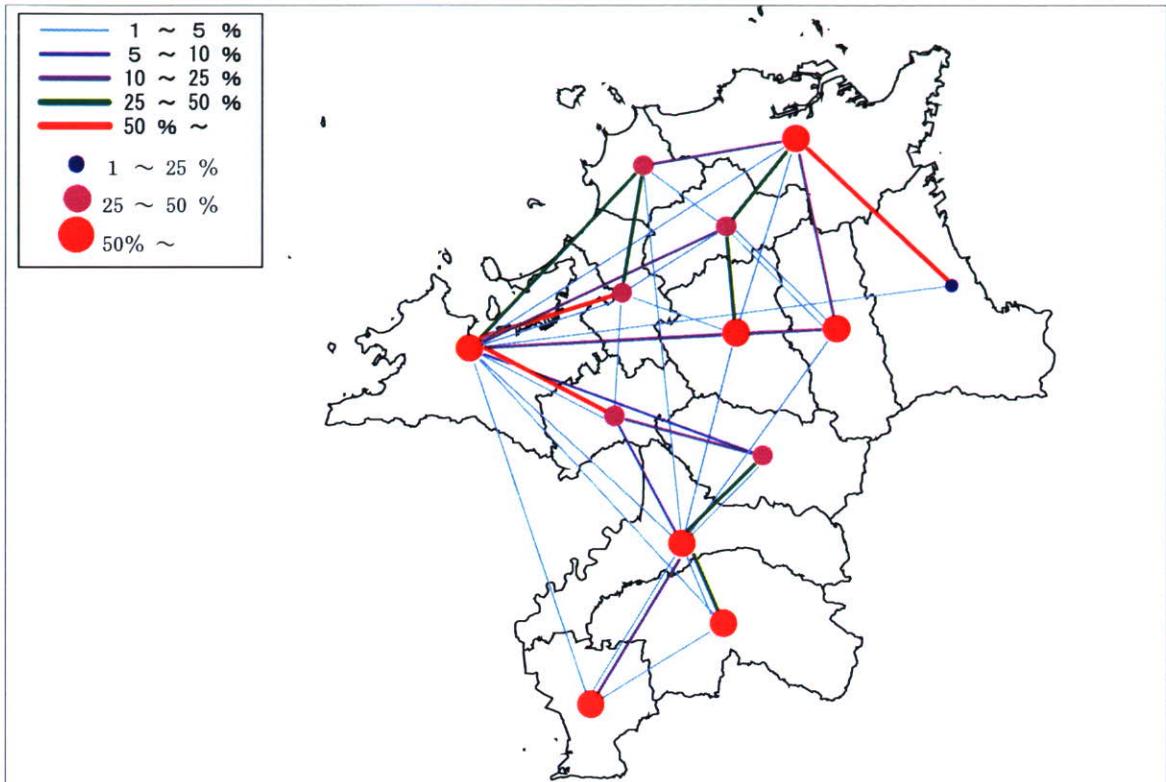


図8 福岡県 子宮の悪性新生物 入院受療動向 件数割合

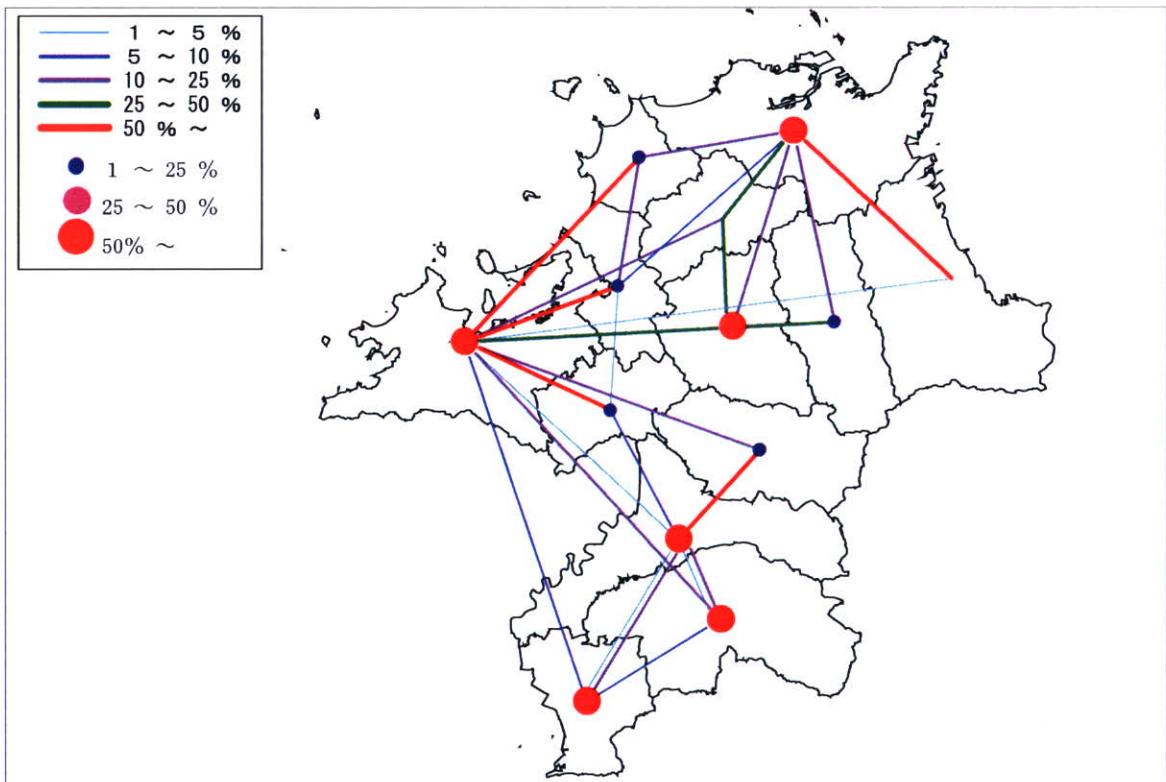


図9 福岡県 悪性リンパ腫 入院受療動向 件数割合

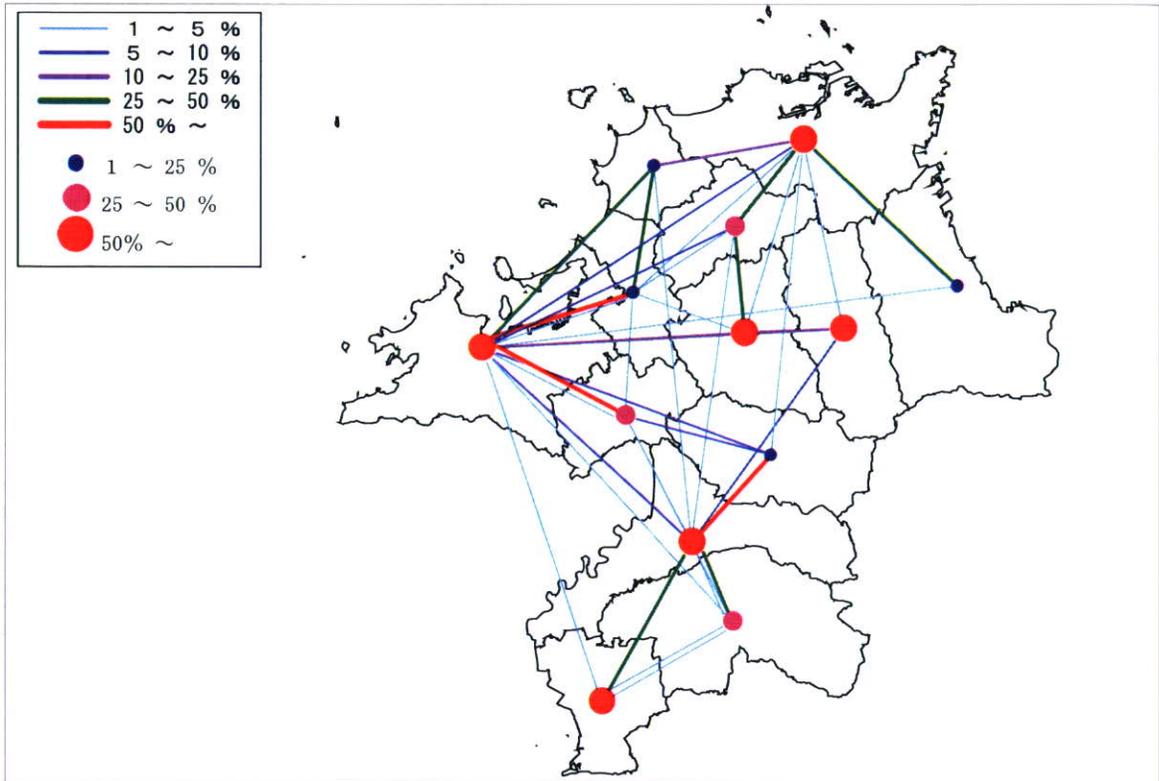


図10 福岡県 白血病 入院受療動向 件数割合

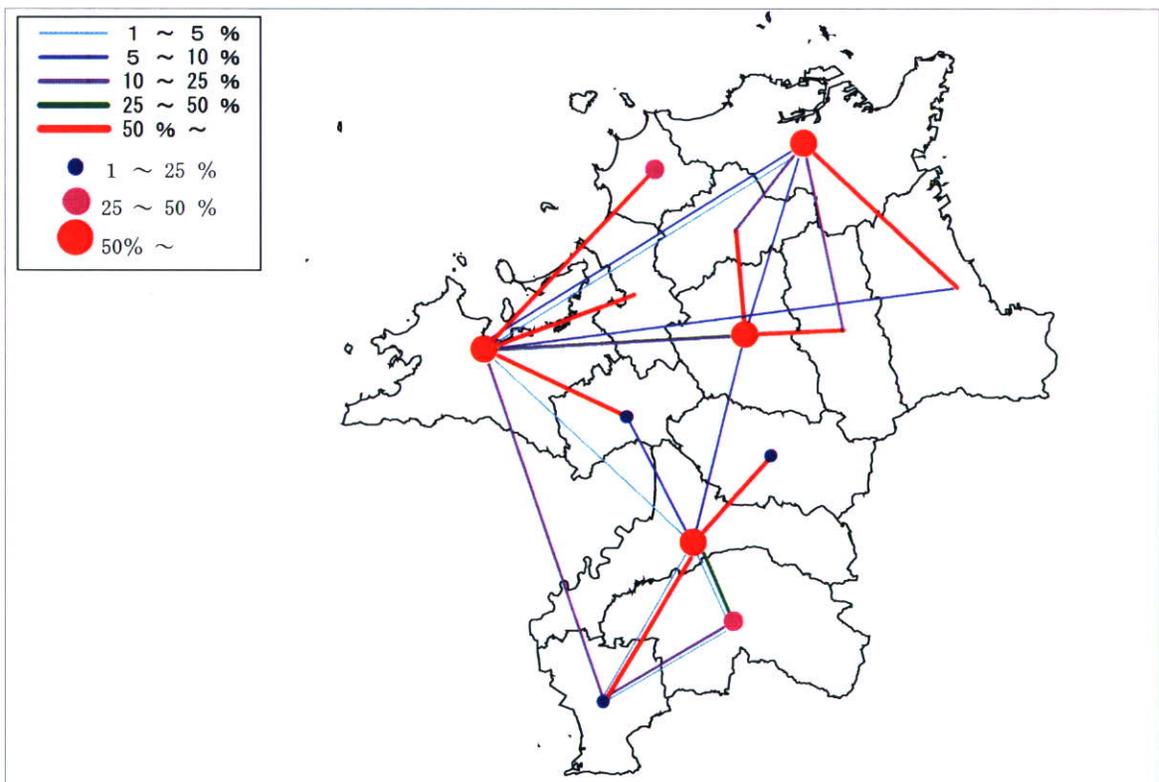


図 1 1 福岡県 その他の悪性新生物 入院受療動向 件数割合

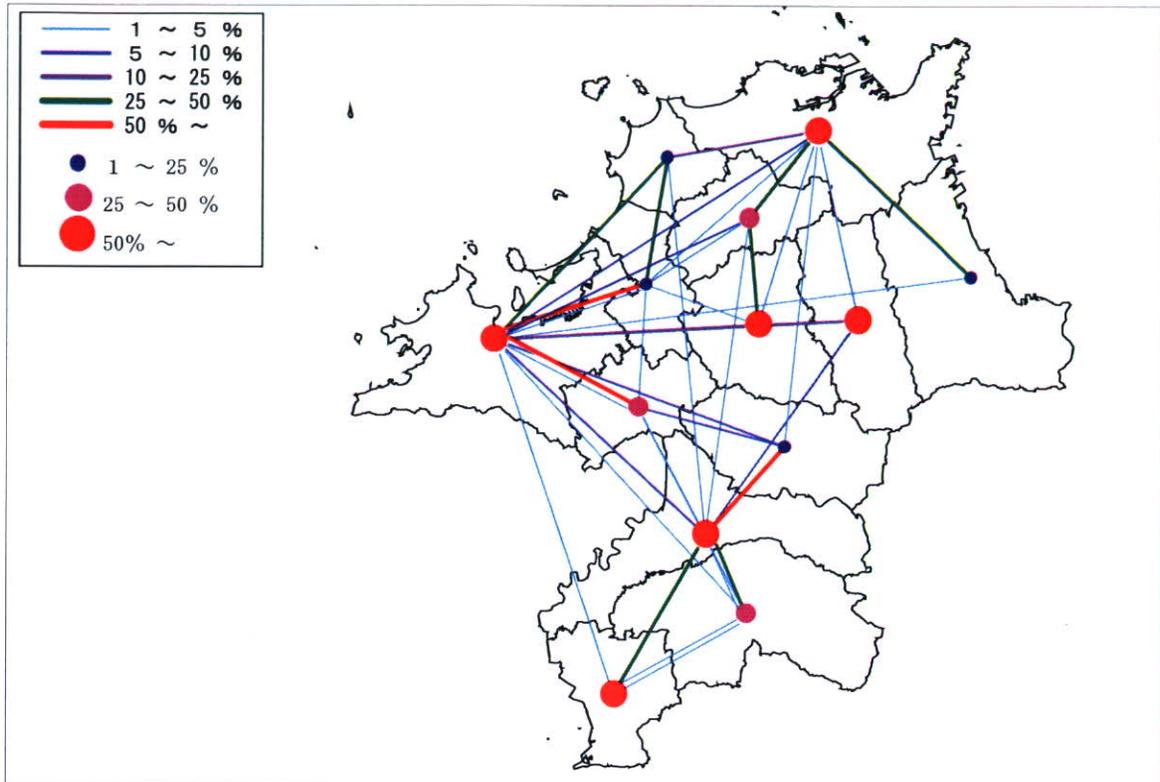
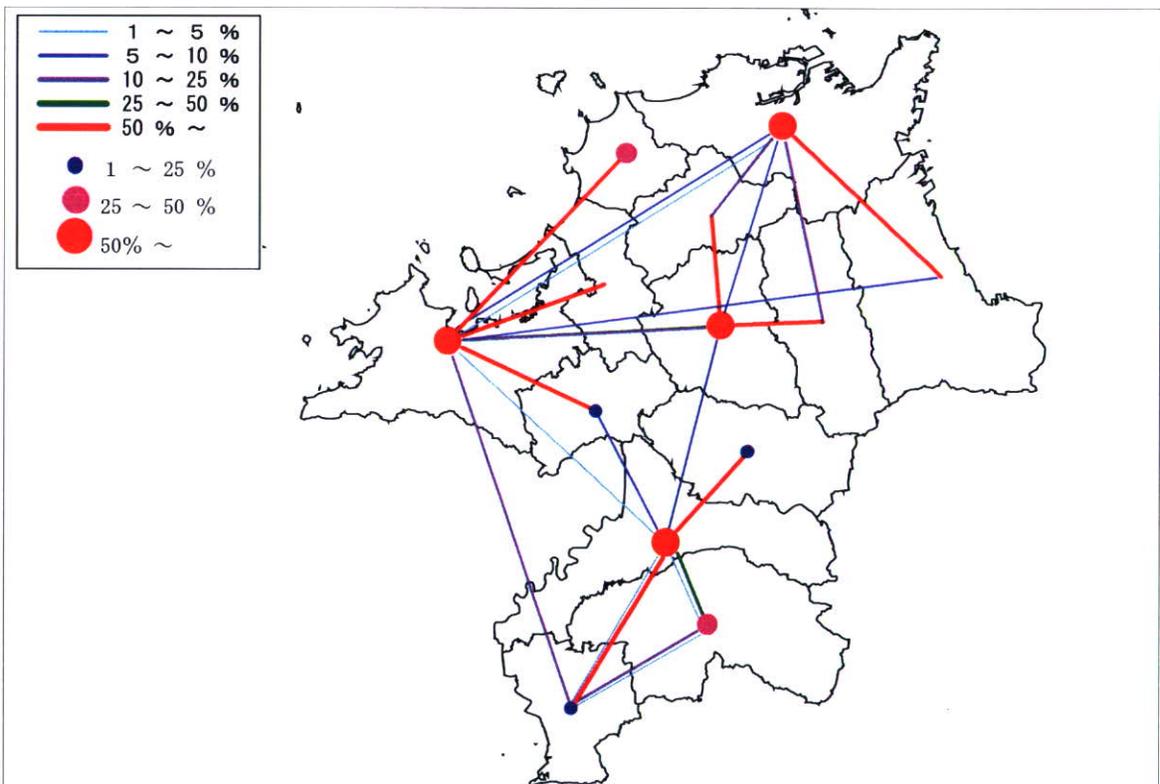


図 1 2 福岡県 良性新生物及びその他の新生物 入院受療動向 件数割合



厚生労働科学研究費補助金 (がん臨床研究事業)
分担研究報告書

広島県国保レセプト情報による、がん患者の診療施設選択の動向に関する分析

分担研究者 宇田 淳 広島国際大学医療福祉学部医療経営学科教授

研究要旨：

本研究では、広島県の国民健康保険組合の診療報酬請求書（レセプト）分析し、医療需要がどの程度充足されているか検討した。その結果、広島県内での国保加入がん患者の受療動向、疾患別の受療動向が相違していること、域医療需要は、圏域内では医療圏域内ならびに周辺地域の医療施設の分布は、受療行動を階層的に構成させていることが判明した。がん拠点病院は、いずれも日常医療と新生物の医療に相関があること、がん拠点病院の医療は、悪性リンパ腫、白血病の受療動向が1施設に集中するなど、がん拠点病院といえども一様とは言えないことが、判明した。

A. 研究目的

がん拠点病院が1医療圏に1施設であることから、保健医療圏域設定の妥当性を含め検討し、特に新生物の患者の医療需要がどの程度充足されているかを明らかにしようとするを目的とした。次いで、本研究では、国保レセプト（住民側）から、がん患者の受療行動を把握し、がん拠点病院の配置状況について地理情報システム（GIS）を用いたシミュレーション手法により、評価する方法を検討・開発することである。

B. 研究方法

本調査で用いたデータは、広島県各市町村の加入者が受診し、全国の医療機関から診療報酬請求のために提出された請求書（レセプト）の、平成17、18、19年6月審査分（主に各年5月診療分、月遅れも含む）である。本調査では、医科に関わる病院、診療所の受診件数を調査対象としている。本分担研究では主に、特に利用者の居住地（保管者所在地をもって代用）と、受診診療機関所在地の情報から、利用者の受療動向

に関する分析を行った。また、がん拠点病院については抽出調査した。

（倫理面への配慮）

データの供与を受けるにあたっては、個人名、ID等個人を特定できる情報は一切消去し、匿名化の上、提供して頂いており、個人情報侵害する虞はない。

C. 研究結果

がん患者の受療動向をみると、広島医療圏は自医療圏受療率が92.71%を上回り、他の医療圏（広島西72.83%、呉72.83%、広島中央51.43%、尾三82.47%、福山・府中83.50%、備北68.24%）と比較し高く、県全体の45.06%の患者が広島医療圏に集中している。また、広島西、呉、広島中央、備北医療圏は1割以上の患者（広島西24.11%、呉12.42%、広島中央20.38%、備北23.36%）が広島医療圏に流出し、広島中央医療圏の17.80%は呉医療圏へ患者が流出している。

中分類別にみると、胃の悪性新生物の自医療

圏受療率は、広島、広島西、呉、尾三、福山・府中、備北医療圏では50%を上回るが（広島93.34%、広島西82.61%、呉79.44%、尾三89.22%、福山・府中87.96%、備北75.56%）、広島中央医療圏は48.78%と他の医療圏と比較すると低い。また、広島西、呉、広島中央、備北医療圏は各医療圏の1割以上の患者（広島西17.39%、呉13.55%、広島中央18.70%、備北17.78%）が広島医療圏へ、広島中央医療圏の13.01%は呉医療圏へ患者が流出し、広島医療圏には広島県全体の46.93%が集中している

結腸の悪性新生物の患者の自医療圏率は、全ての医療圏において50%を上回る。（広島90.94%、広島西73.85%、呉86.21%、広島中央54.84%、尾三95.76%、福山・府中89.60%、備北81.03%）また、広島西、呉、広島中央、備北医療圏においては各医療圏の1割以上の患者（広島西24.62%、呉13.10%、広島中央18.28%、備北15.52%）が広島医療圏へ、広島中央医療圏の15.05%は呉医療圏へ患者が流出し、広島医療圏には広島県全体の42.44%が集中している。

直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物の患者の自医療圏率は、広島医療圏は94.13%と非常に高いが、その他の医療圏は広島西0.00%、呉1.08%、広島中央13.21%、尾三2.30%、福山・府中5.97%、備北0.00%と低い。各医療圏の患者の流出は次のとおりである。

（広島西の患者の45.16%は広島医療圏へ、54.84%は呉医療圏へ流出。呉の患者の10.75%が広島医療圏へ、84.95%が広島中央医療圏へ流出。広島中央の患者の11.32%は広島医療圏へ、13.21%は広島西医療圏へ、56.60%は備北医療圏へ流出。尾三の患者の90.80%は福山・府中医療圏へ流出。福山・府中の患者の91.04%は県外施設へ流出。）広島医療圏には広島県全体の47.02%が集中し、16.69%が県外へ流出している。

肝及び肝内胆管の悪性新生物の患者の自医療圏率は、広島、広島西、呉、尾三、福山・府

中、備北医療圏は50%を上回るが（広島92.34%、広島西78.75%、呉85.22%、尾三78.77%、福山・府中76.71%、備北77.97%）、広島中央は35.29%と他の医療圏と比較すると低い。また、広島西、呉、広島中央、備北医療圏においては各医療圏の1割以上の患者（広島西18.75%、呉13.30%、広島中央27.06%、備北15.25%）が広島医療圏へ、広島中央医療圏の31.76%は呉医療圏へ、尾三医療圏の11.79%と福山・府中医療圏の17.67%は県外に患者流出し、広島医療圏には広島県全体の43.96%が集中している。

気管、気管支及び肺の悪性新生物の患者の自医療圏率は、全ての医療圏が50%を上回る。（広島92.94%、広島西77.89%、呉87.72%、広島中央55.24%、尾三85.29%、福山・府中88.99%、備北62.16%）また、広島西、広島中央、備北医療圏は各医療圏の1割以上の患者（広島西15.79%、広島中央18.10%、備北31.08%）が広島医療圏へ、広島中央医療圏の10.48%は呉医療圏へ患者が流出し、広島医療圏には広島県全体の43.78%が集中している

乳房の悪性新生物の患者の自医療圏率は、全ての医療圏で50%を上回る。（広島91.39%、広島西75.00%、呉85.71%、広島中央54.55%、尾三87.88%、福山・府中85.26%、備北68.00%）また、広島西、呉、広島中央、備北医療圏においては各医療圏の1割以上の患者（広島西15.63%、呉11.69%、広島中央11.36%、備北16.00%）が広島医療圏へ、広島中央医療圏の29.55%は呉医療圏へ患者が流出し、広島医療圏には広島県全体の39.42%が集中している。

子宮の悪性新生物の患者の自医療圏率は、広島、広島中央医療圏では50%を上回るが（広島89.92%、広島中央62.50%）、その他の医療圏は多くの患者が他の医療圏に患者が流出している。（広島西医療圏の38.89%は広島医療圏へ、55.56%は呉医療圏へ流出。呉医療圏の94.44%は広島中央医療圏に流出。広島中央医療圏の18.75%は広島医療圏へ、12.50%は備北医療圏へ流出。尾三医療圏の74.19%は福山・府中医

療圏へ、22.58%は県外へ流出。福山・府中医療圏の80.39%は県外へ流出。備北医療圏の17.39%は広島医療圏へ、56.52%は尾三医療圏へ、13.04%は県外へ流出。)広島県全体の43.42%が広島医療圏に集中し、17.11%が県外へ流出している。

悪性リンパ腫の患者の自医療圏率は、広島、広島西、呉、福山・府中医療圏では50%を上回るが(広島94.12%、呉82.09%、福山・府中81.94%)、広島中央、尾三、備北医療圏は31.82%、44.44%、13.79%と低い。また、広島西、呉、広島中央、尾三、備北医療圏の1割以上の患者(広島西40.00%、呉14.93%、広島中央51.85%、尾三33.33%、備北82.76%)が広島医療圏へ、福山・府中医療圏の18.06%は県外へ流出し、広島県全体の49.76%が広島医療圏に集中がみられる。

白血病の患者の自医療圏率は、広島、呉、福山・府中医療圏では50%を上回るが(広島96.53%、呉87.50%、福山・府中56.86%)、その他の医療圏は広島西35.29%、広島中央18.75%、尾三10.00%、備北16.67%と低い。また、広島以外の医療圏から1割以上の患者(広島西64.71%、呉12.50%、広島中央56.25%、尾三46.67%、福山・府中11.76%、備北75.00%)が同医療圏に患者が流出し、広島中央医療圏の22.22%は呉医療圏へ、尾三医療圏の16.67%は福山・府中医療圏へ、23.33%は県外へ、福山・府中医療圏の29.41%は県外へ流出し、広島県全体の64.53%が広島医療圏へ集中がみられる。

その他の悪性新生物の患者の自医療圏率は、全ての医療圏で50%を上回る。(広島92.15%、広島西72.55%、呉83.37%、広島中央51.67%、尾三77.83%、福山・府中80.33%、備北72.84%)広島西、呉、広島中央、備北医療圏の1割以上の患者(広島西23.53%、呉12.42%、広島中央18.96%、備北19.75%)が広島医療圏に流出し、福山・府中医療圏の11.22%が県外に流出し、広島県全体の43.37%が広島医療圏に集中している。

良性新生物およびその他の新生物の患者の自医療圏率は、全ての医療圏で50%を上回る。(広島93.32%、広島西72.00%、呉82.70%、広島中央52.81%、尾三88.27%、福山・府中83.94%、備北65.42%)また、広島西、呉、広島中央、備北医療圏の1割以上の患者(広島西25.60%、呉14.32%、広島中央20.22%、備北21.50%)が広島医療圏に流出し、広島中央医療圏の12.92%が呉医療圏へ、11.24%が尾三医療圏に流出し、広島県全体の46.81%が広島医療圏に集中している。

D. 考察

広島県では広島医療圏への隣接地域からの依存度が高い。特に広島西医療圏の3割の患者が広島医療圏を受診している。広島医療圏北部(旧サブ医療圏)では、がん拠点病院指定外病院を主に受診している。白血病、悪性リンパ腫は、全圏域より広島赤十字・原爆病院を受診している。

E. 結論

広島県内での国保加入がん患者の受療動向、疾患別の受療動向が相違していること、域医療需要は、圏域内では医療圏域内ならびに周辺地域の医療施設の分布は、受療行動を階層的に構成させていることが判明した。がん拠点病院は、いずれも日常医療と新生物の医療に相関があること、がん拠点病院の医療は、悪性リンパ腫、白血病の受療動向が1施設に集中するなど、がん拠点病院といえども一様とは言えないことが、判明した。

F. 研究発表

1. 論文発表

特になし。

2. 学会発表

特になし。

G. 知的財産権の出願・登録状況(予定を含む)

1. 特許取得

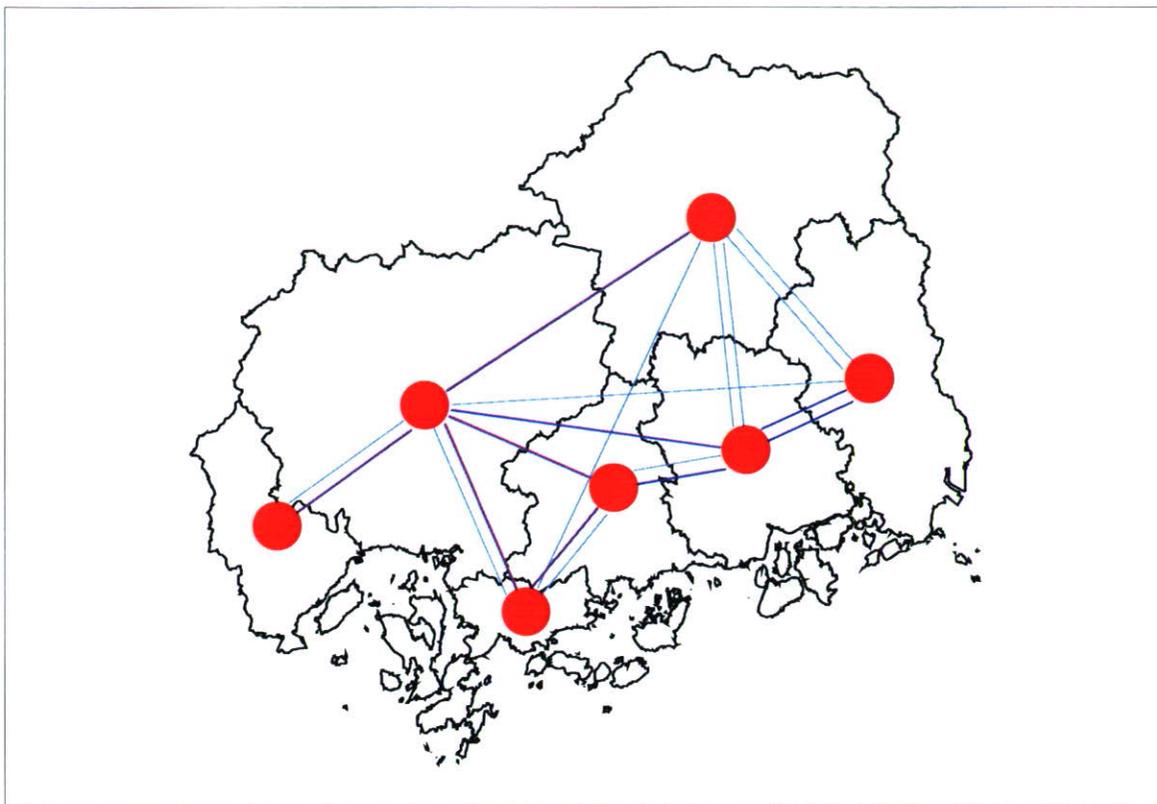
特になし。

2. 実用新案登録

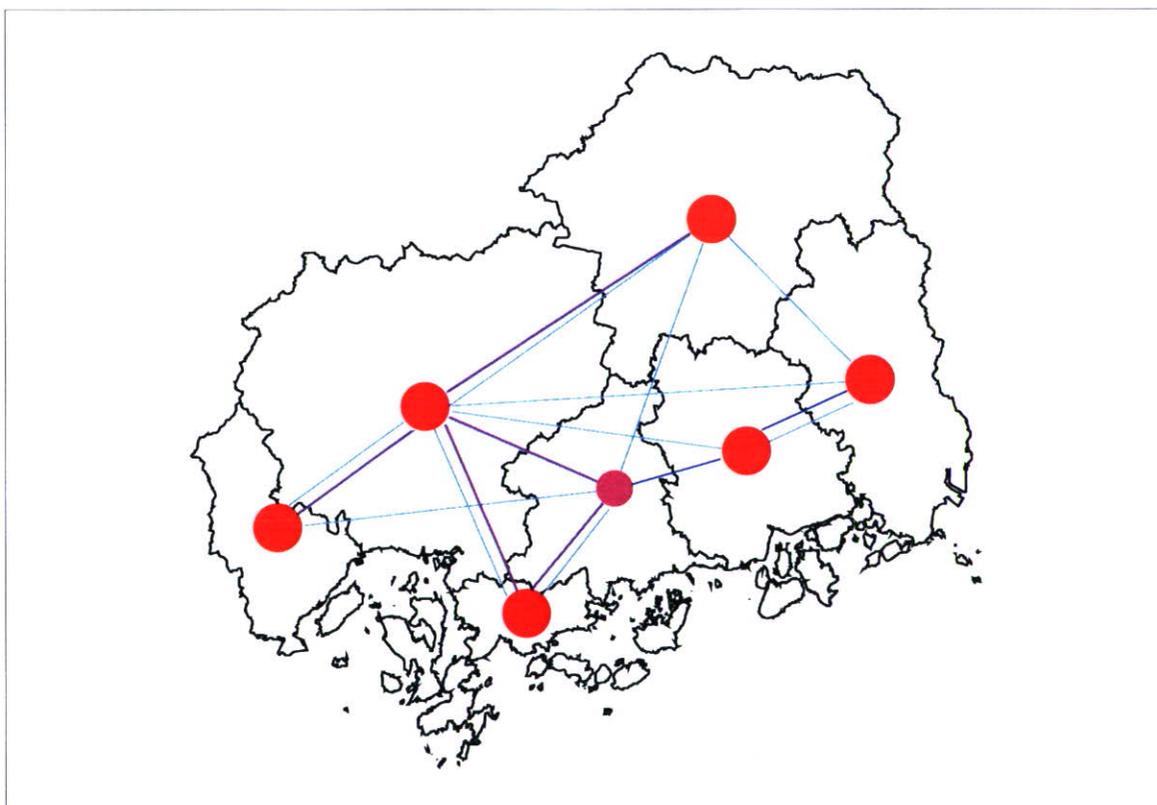
特になし。

3. その他

特になし

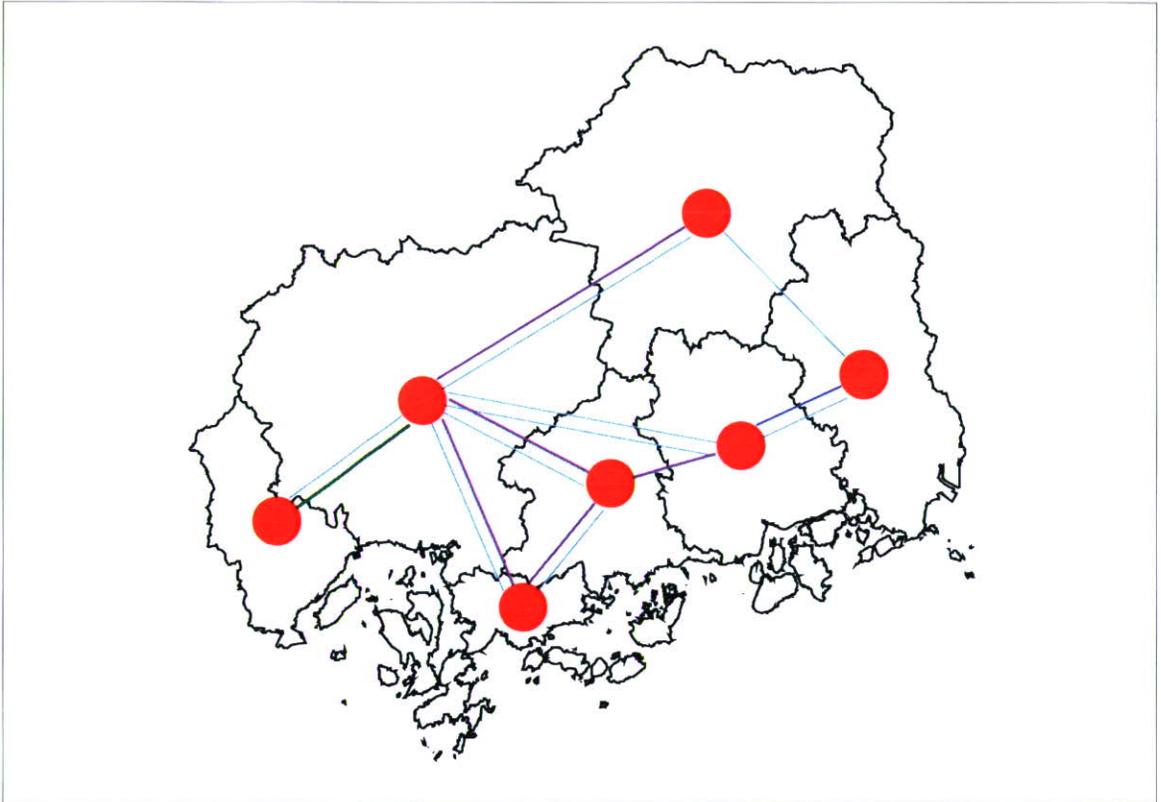


全体 新生物 入院

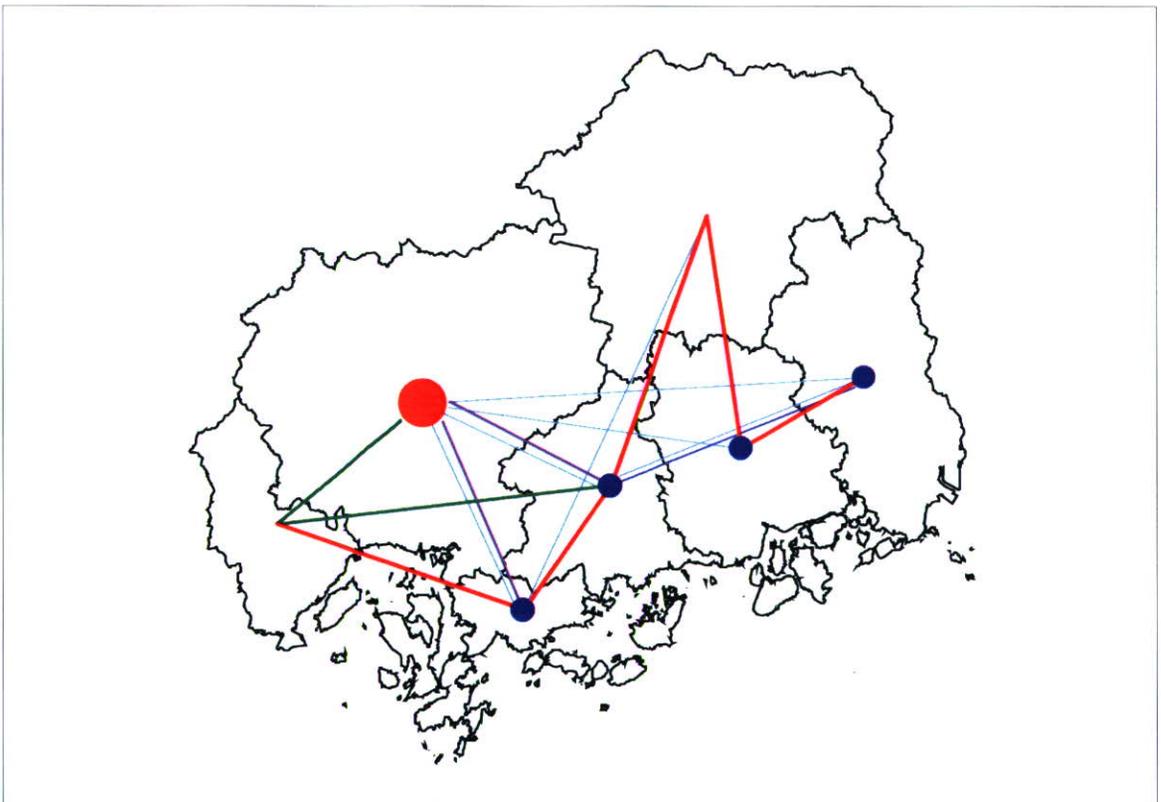


胃の新生物 入院

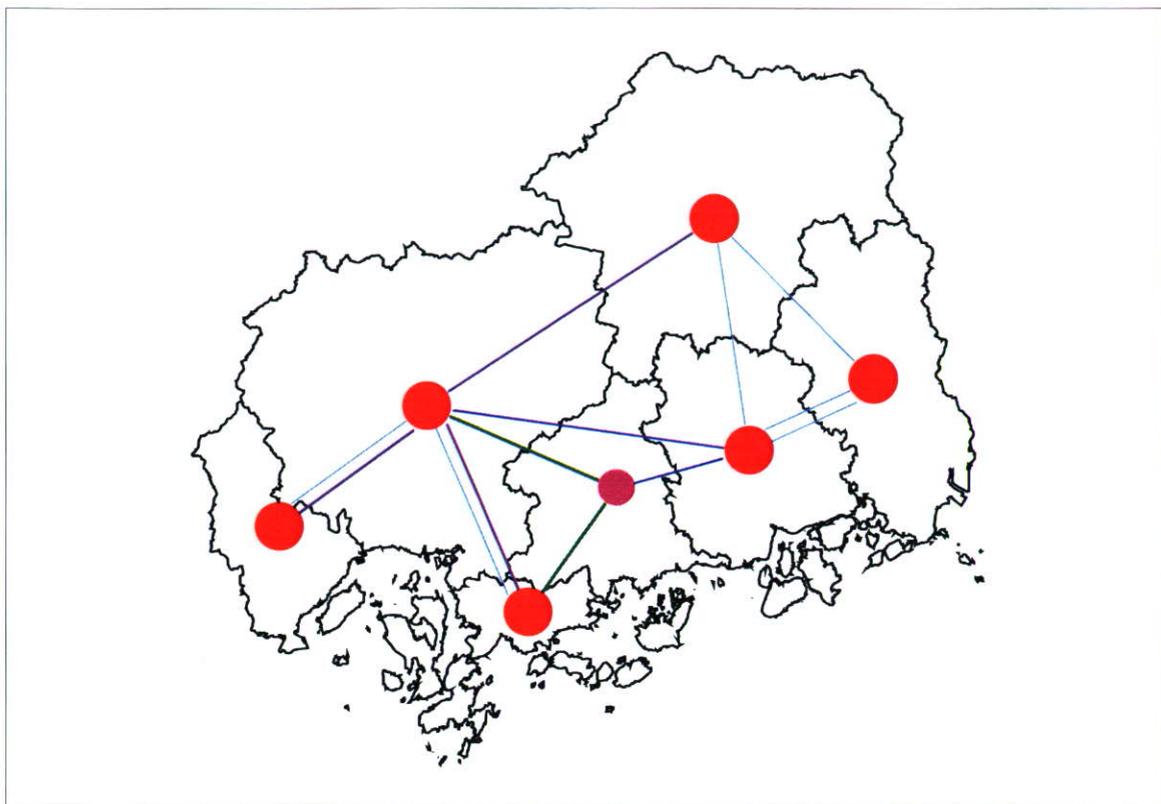
広島県 医療圏別 新生物 入院患者の受療状況



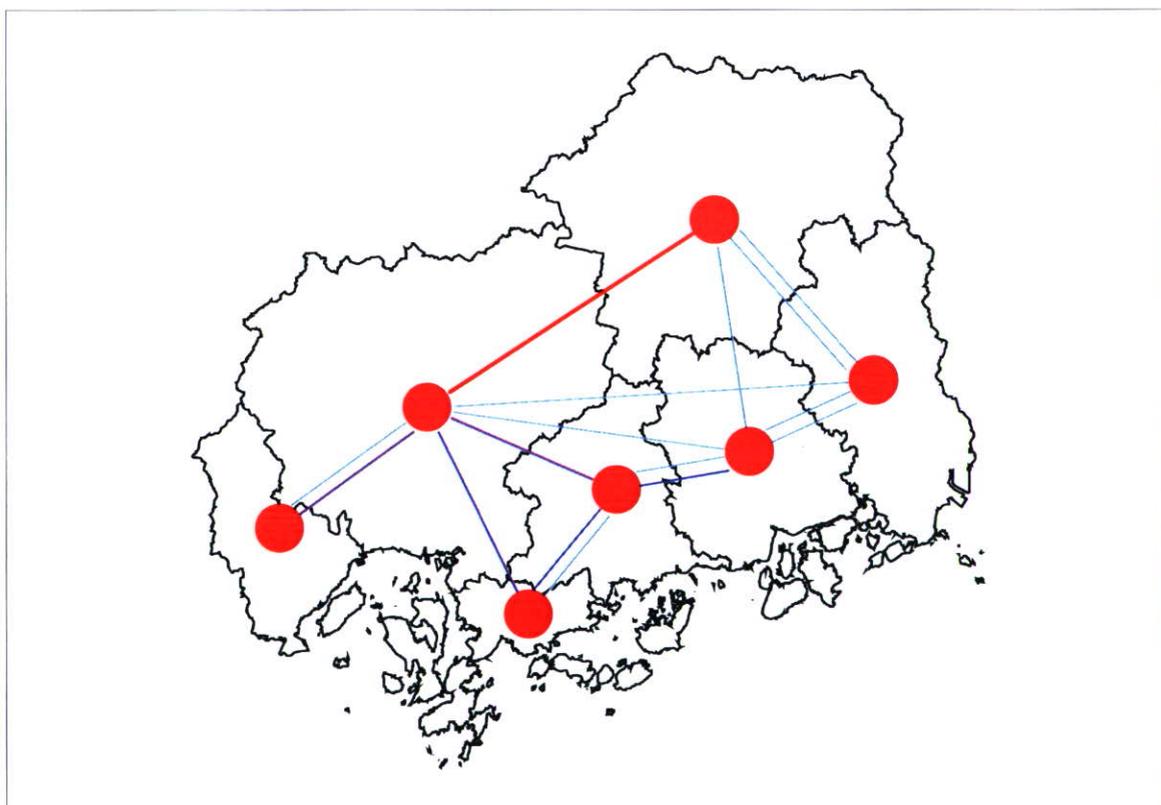
結腸の新生物 入院



直腸の新生物 入院

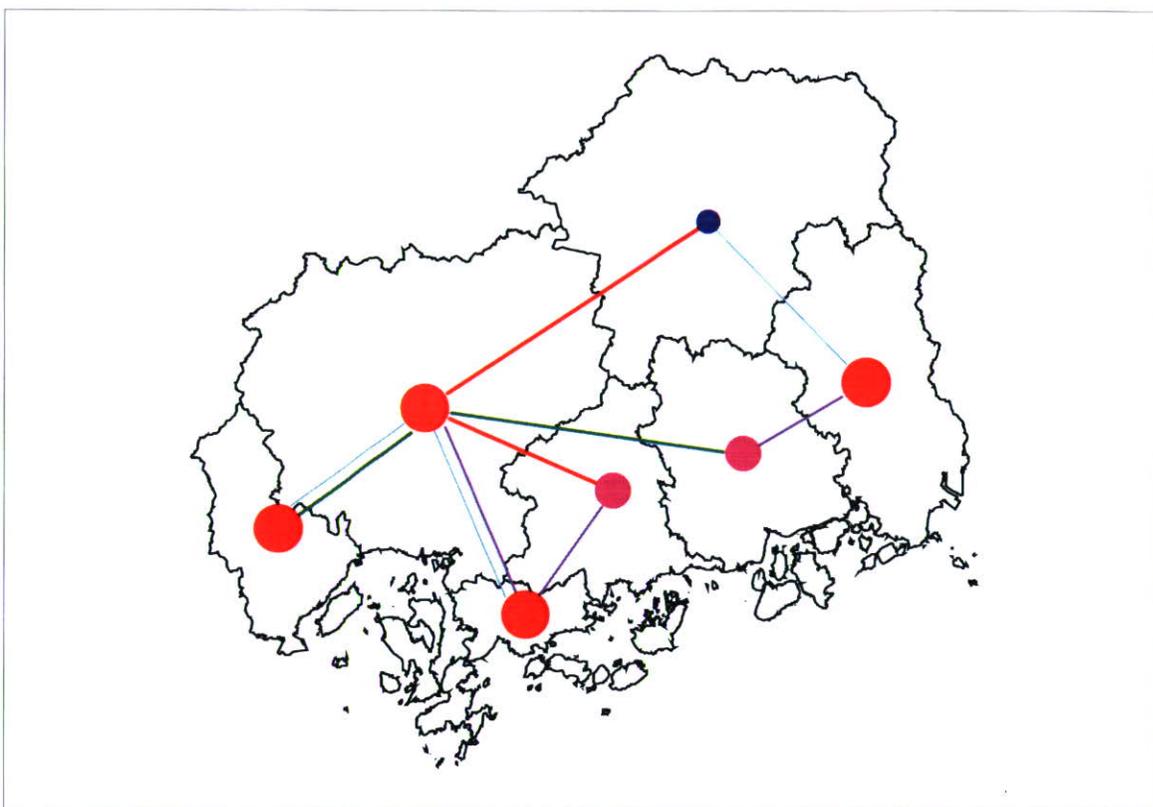


肝臓の新生物 入院

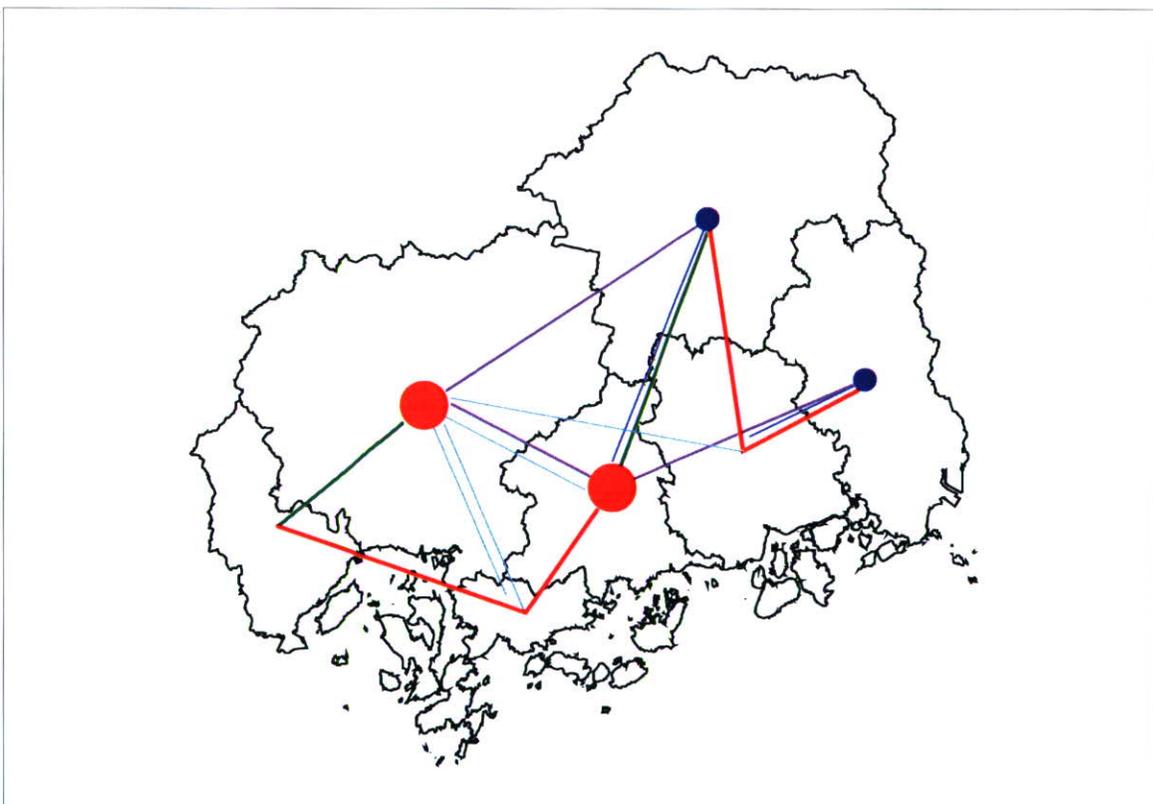


気管の新生物 入院

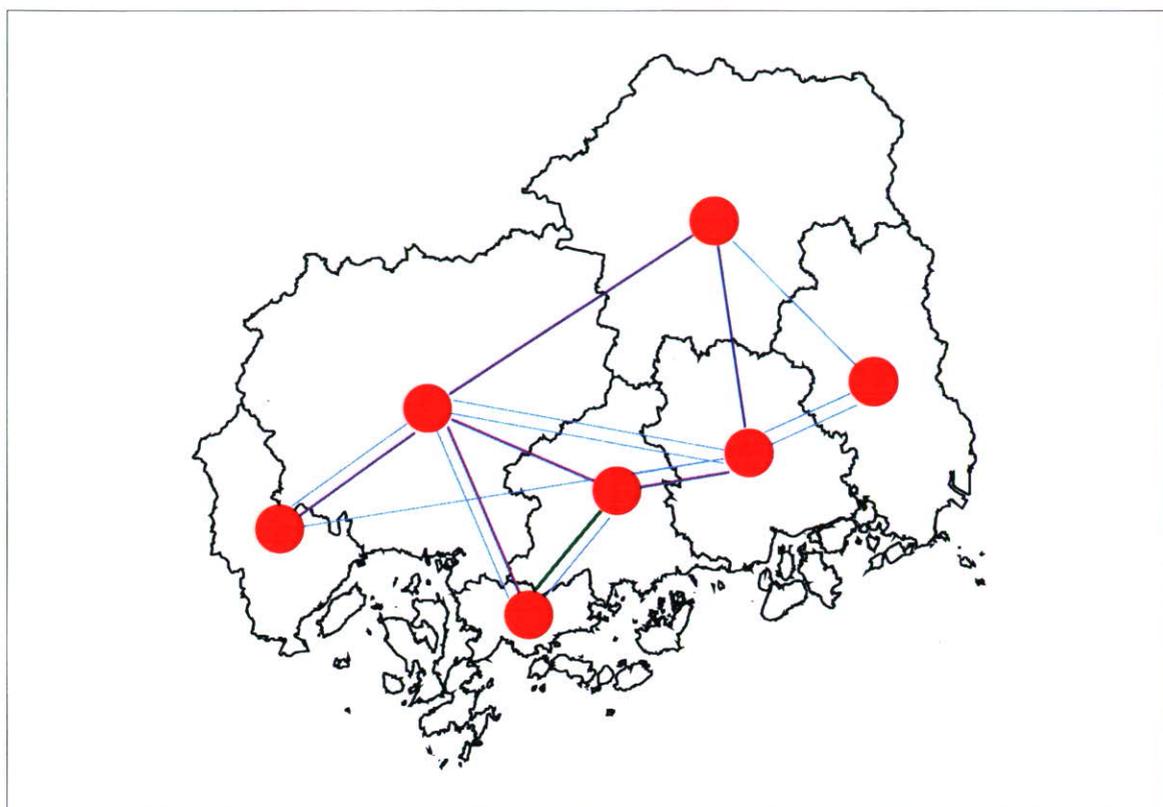
広島県 医療圏別 新生物 入院患者の受療状況



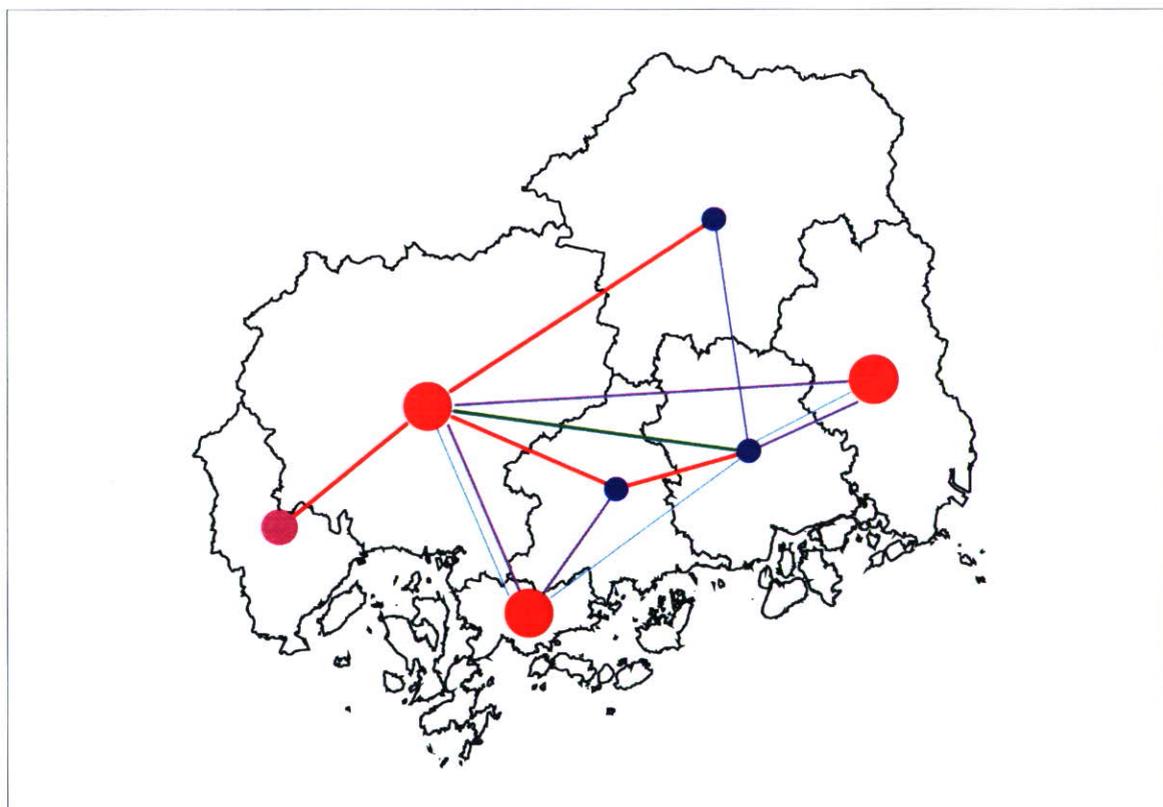
リンパの新生物 入院



子宮の新生物 入院

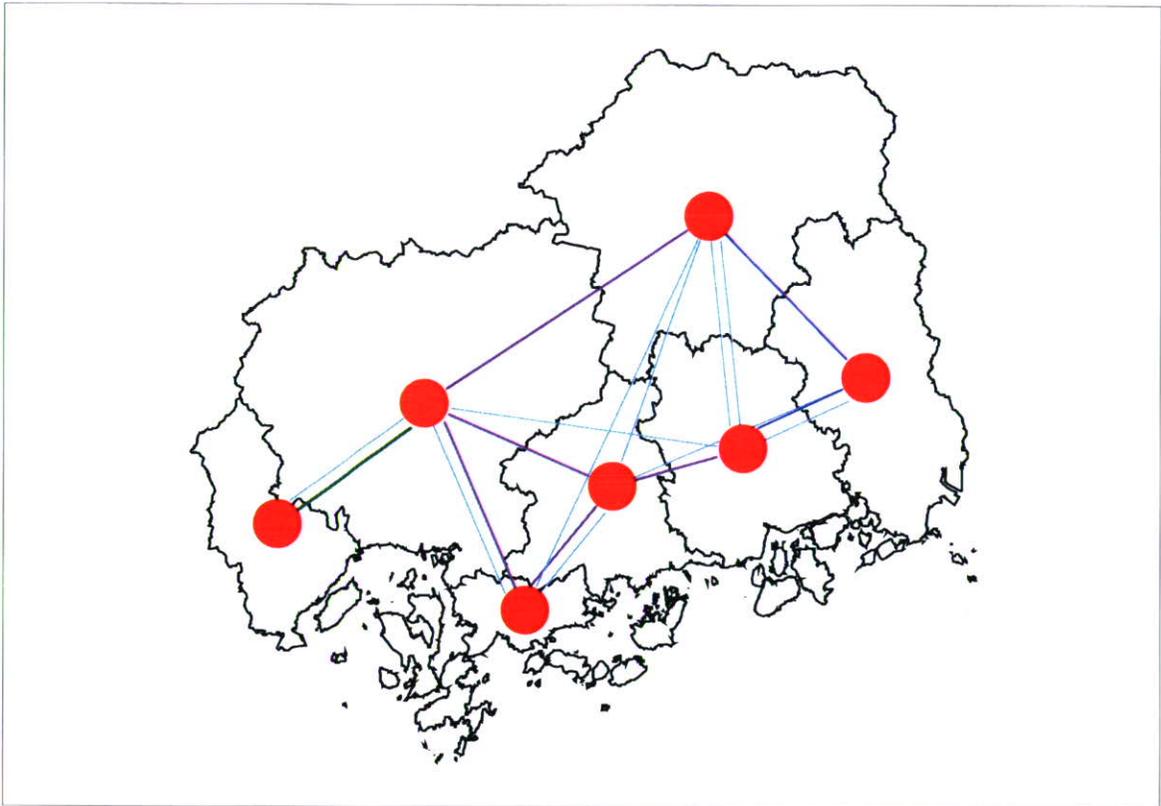


乳房の新生物 入院

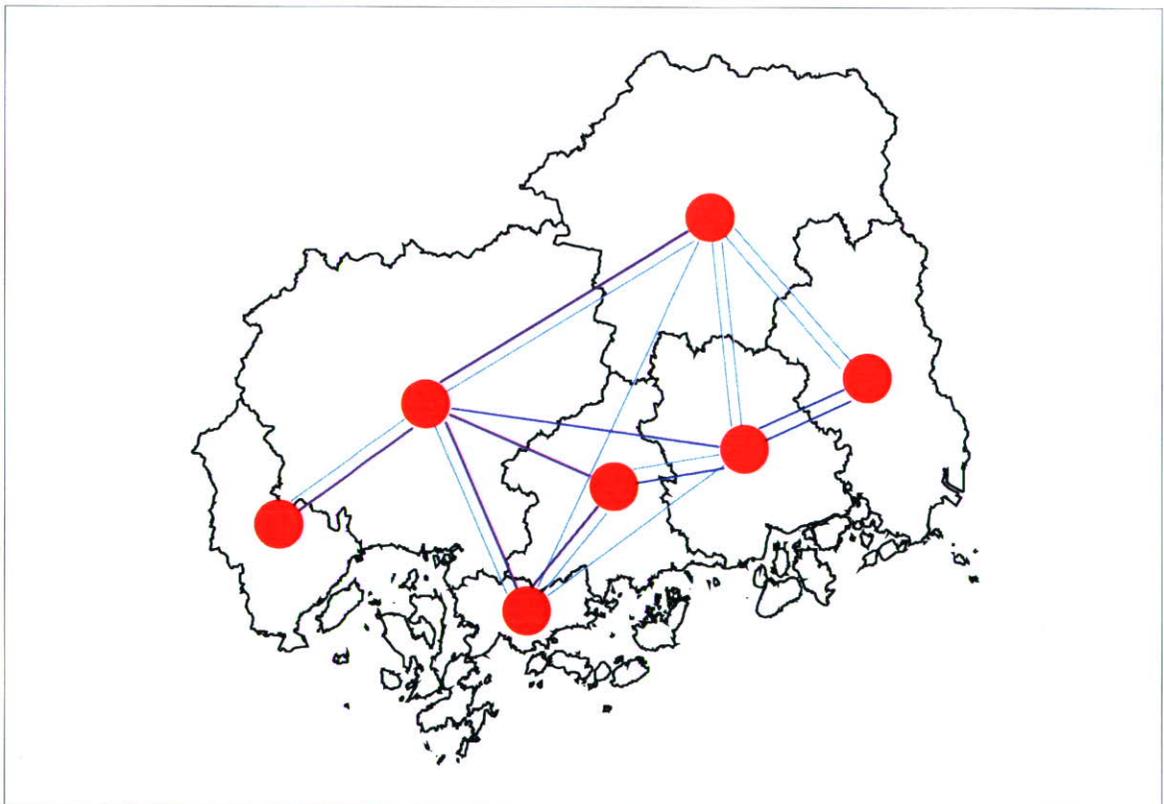


白血病 入院

広島県 医療圏別 新生物 入院患者の受療状況

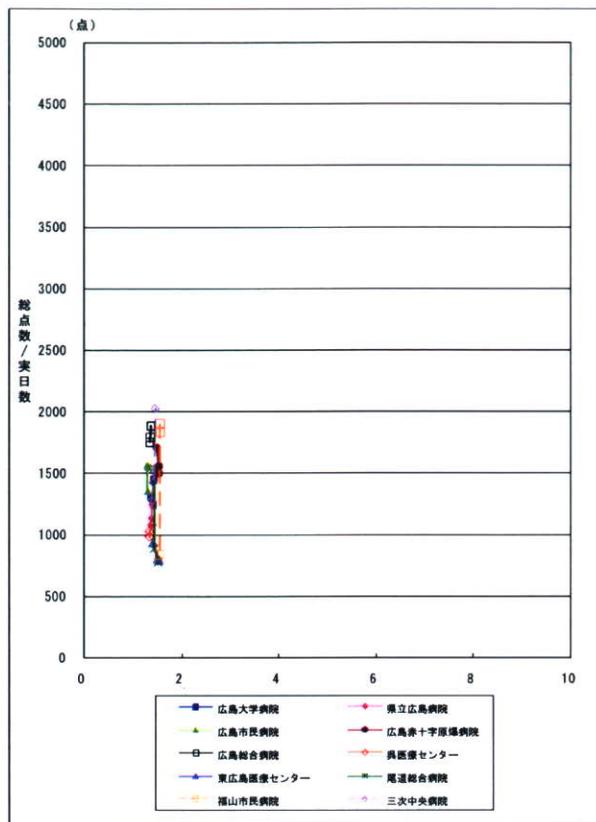


良性の新生物 入院

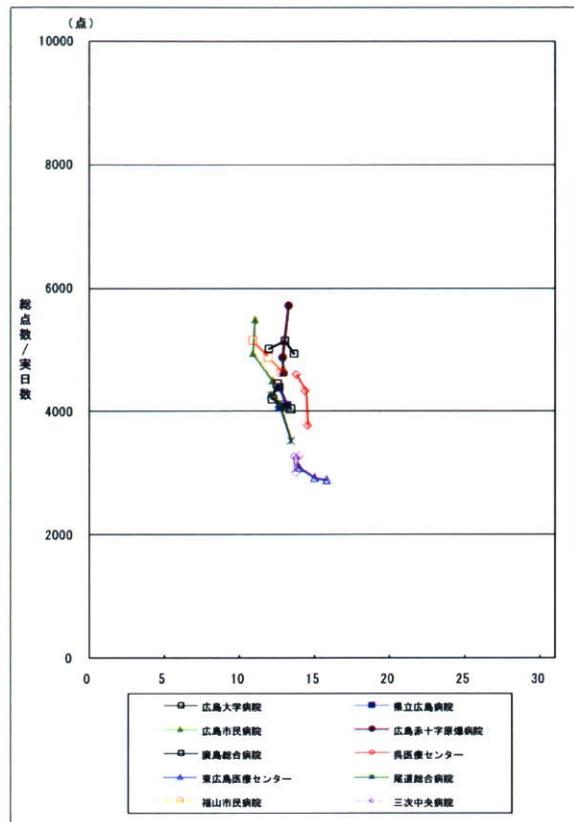


その他の新生物 入院

広島県国保レセプト 疾患別 がん拠点病院の平均医療費・平均診察日数

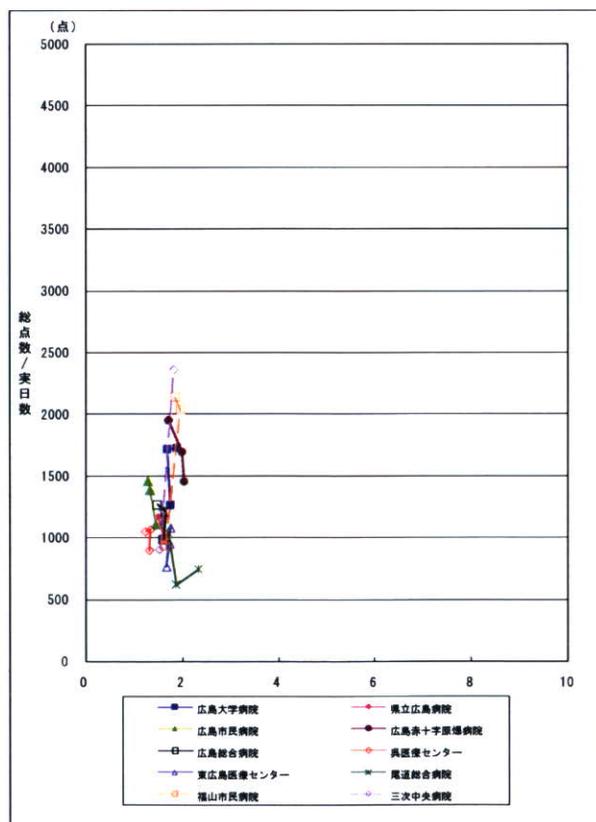


(外来)

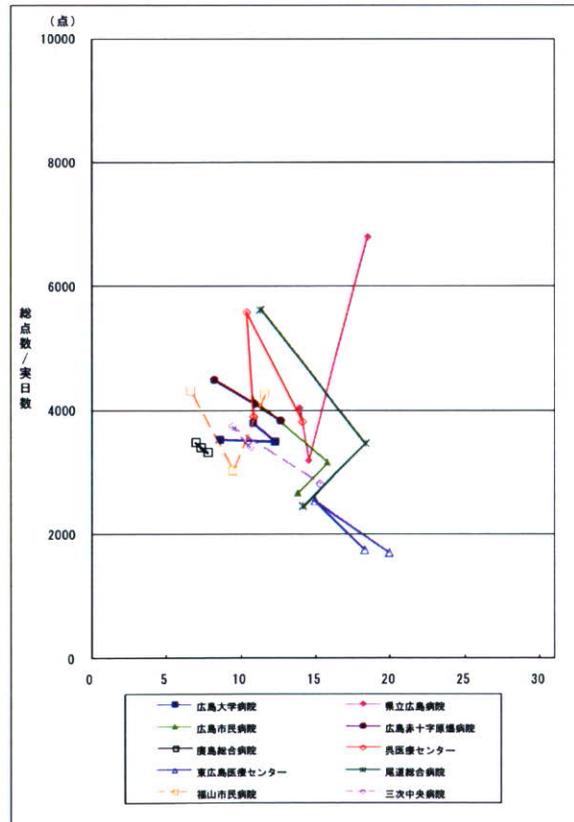


(入院)

総 数



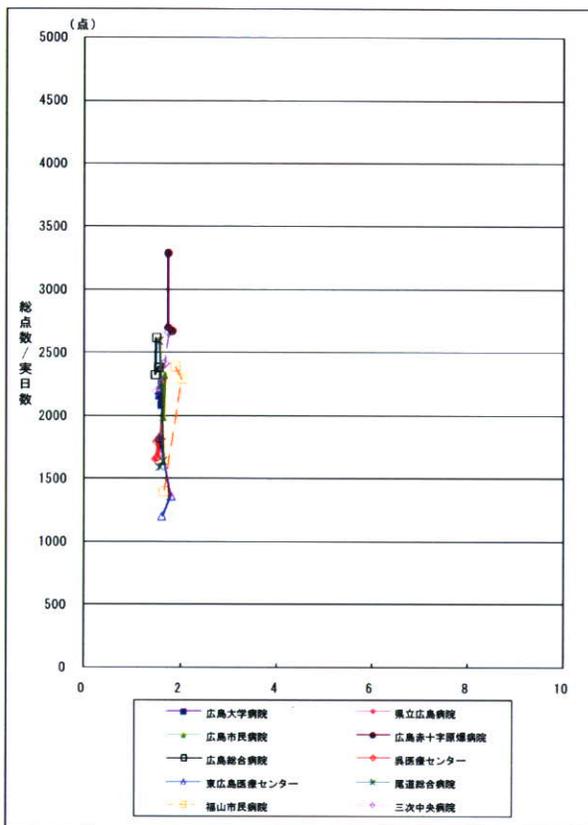
(外来)



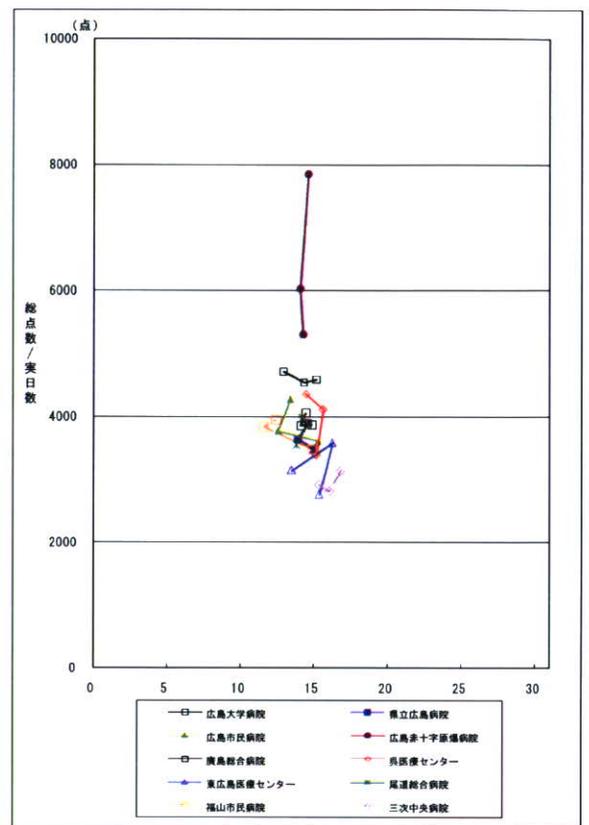
(入院)

I. 感染症及び寄生虫症

広島県国保レセプト 疾患別 がん拠点病院の平均医療費・平均診察日数

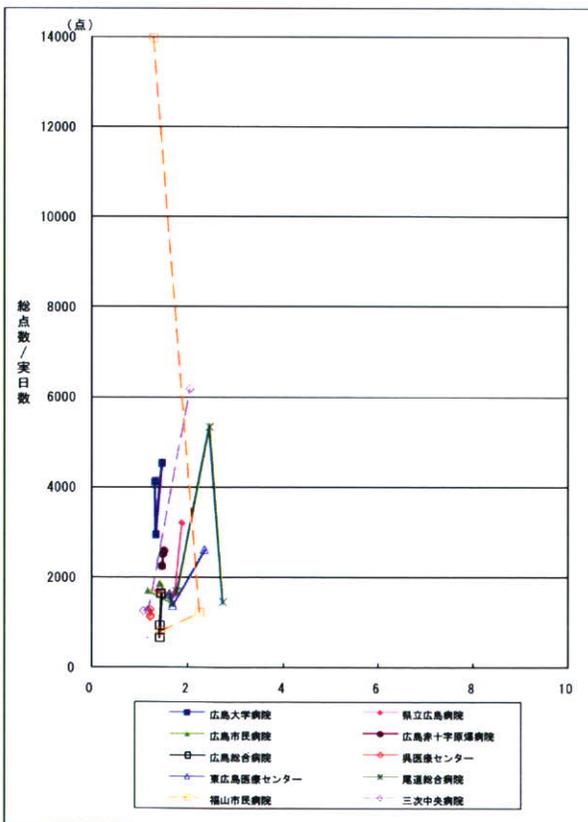


(外来)

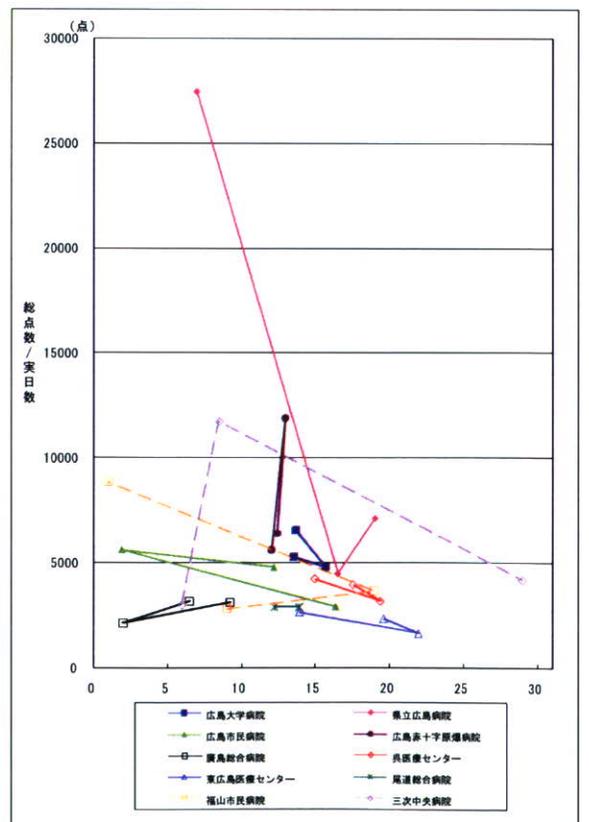


(入院)

II. 新生物



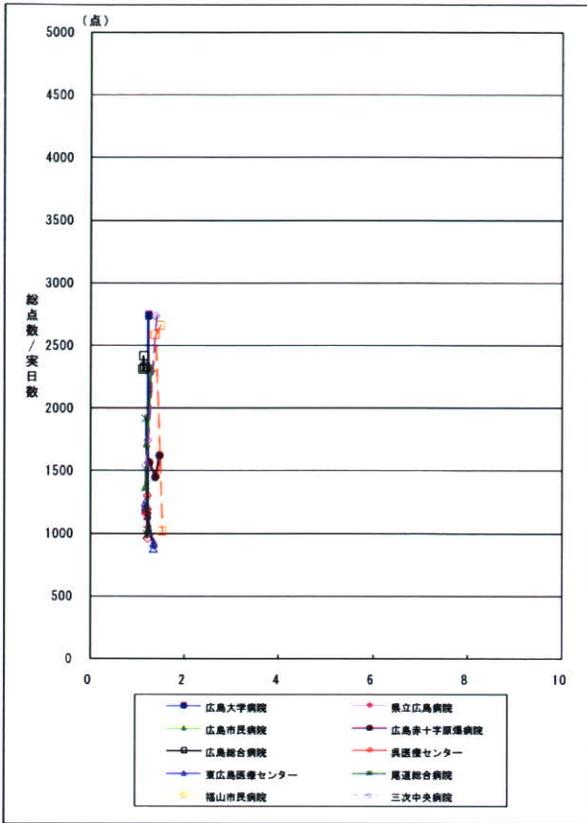
(外来)



(入院)

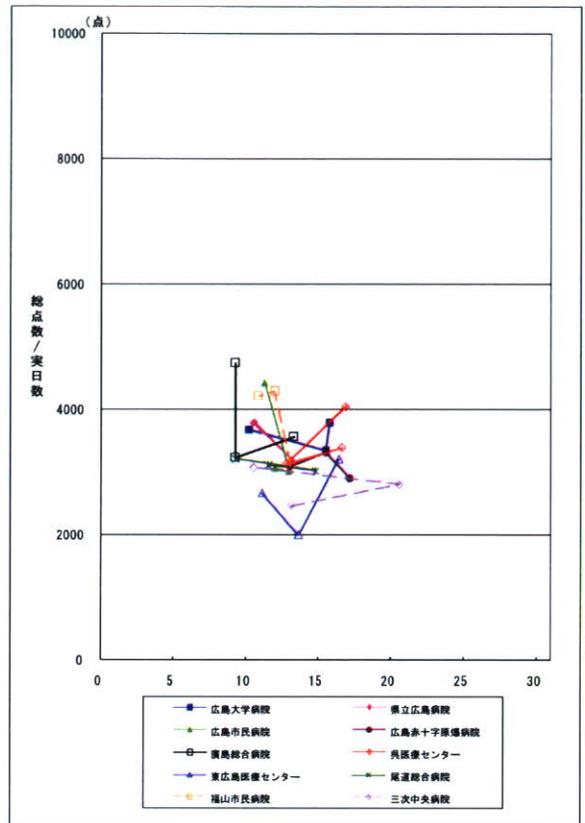
III. 血液及び造血器の疾患に並びに免疫機構の障害

広島県国保レセプト 疾患別 がん拠点病院の平均医療費・平均診察日数

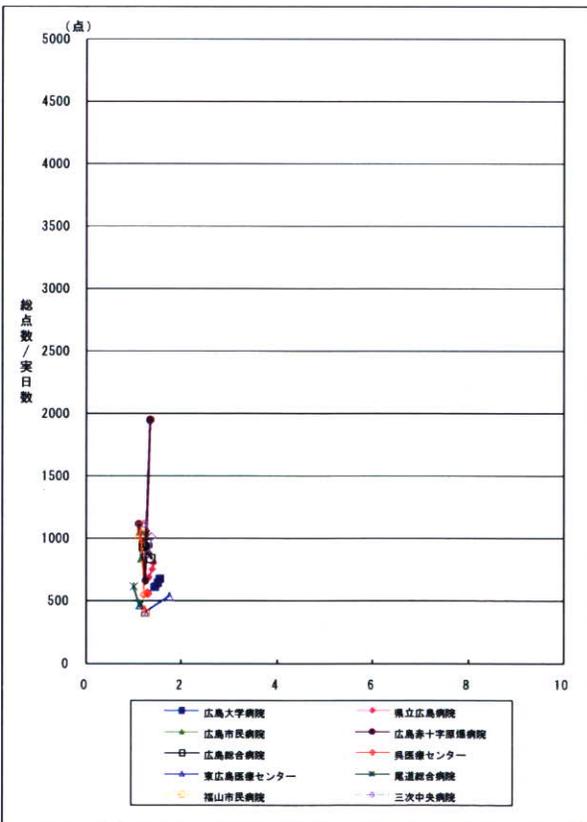


(外来)

IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患

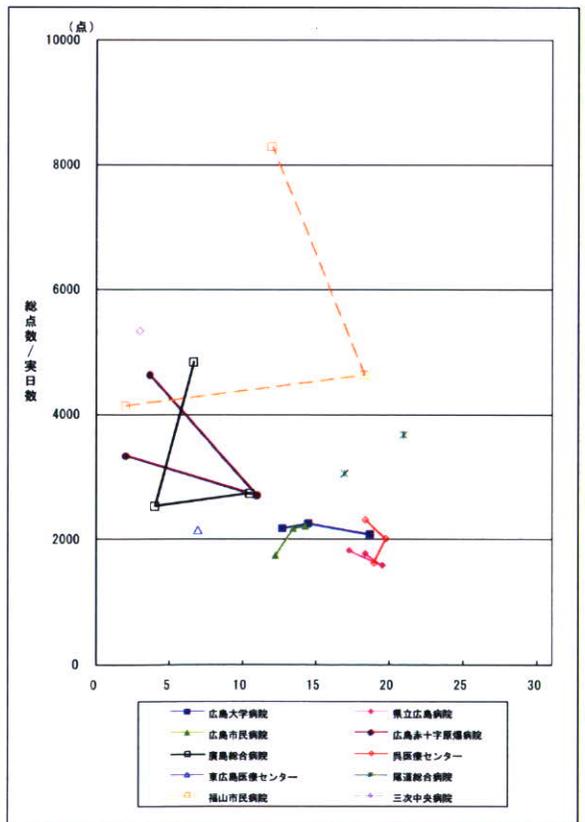


(入院)



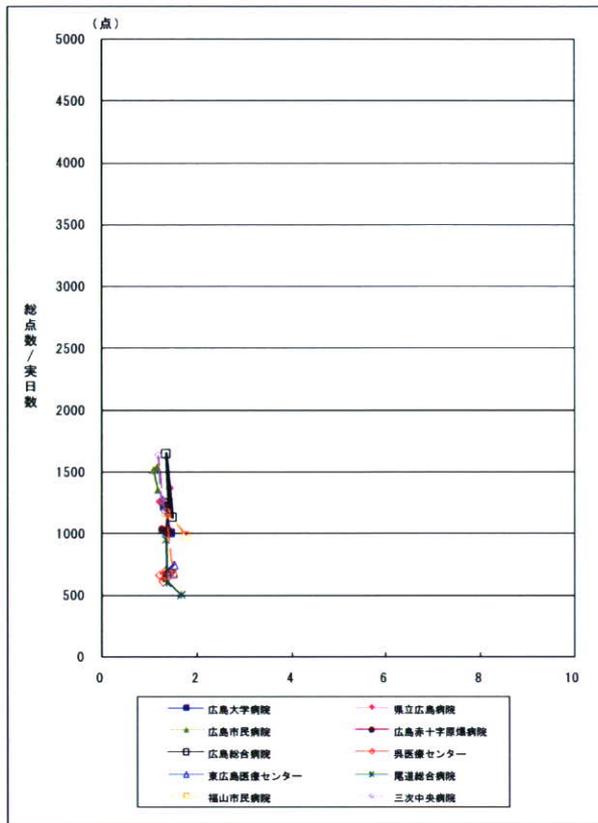
(外来)

V. 精神及び行動の障害



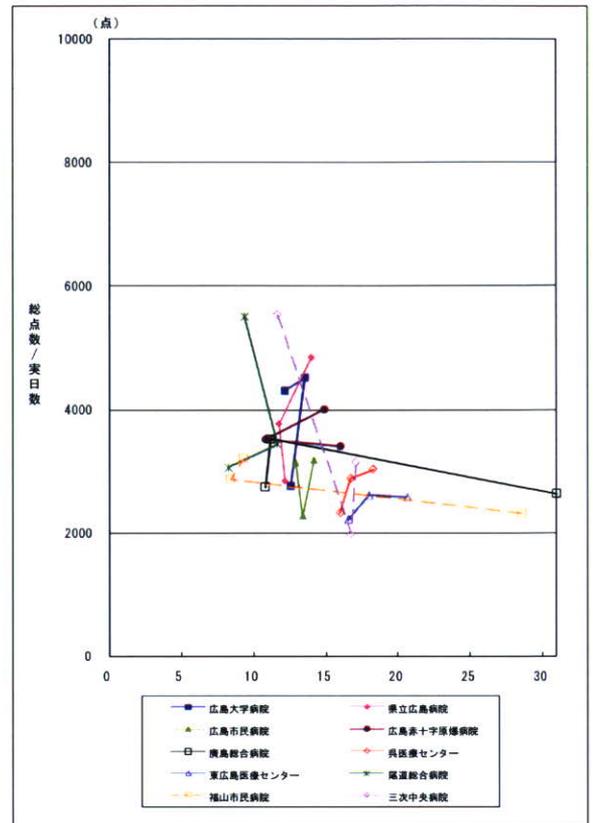
(入院)

広島県国保レセプト 疾患別 がん拠点病院の平均医療費・平均診察日数

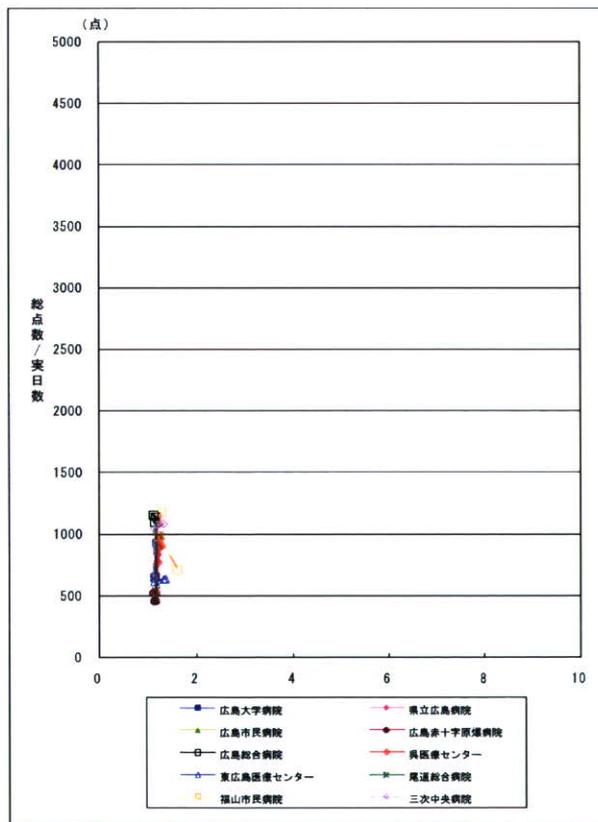


(外来)

VI. 神経系の疾患

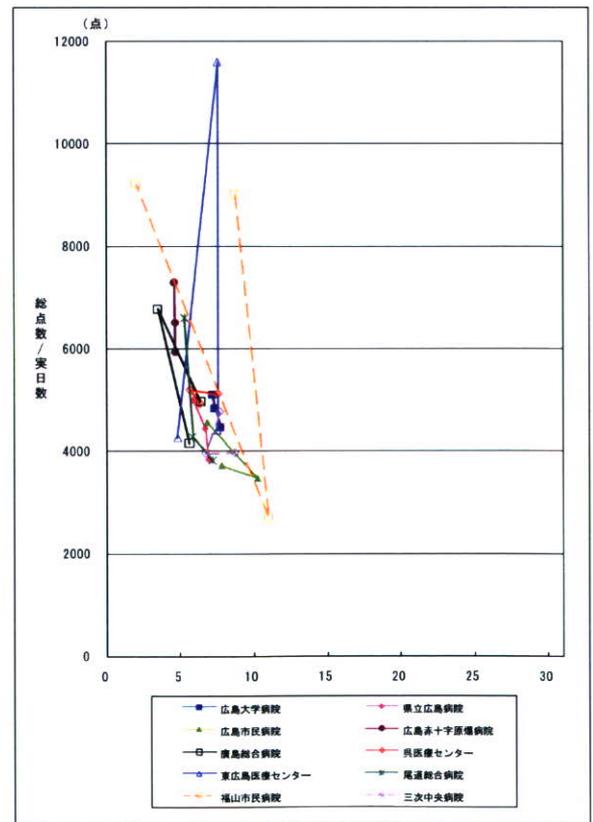


(入院)



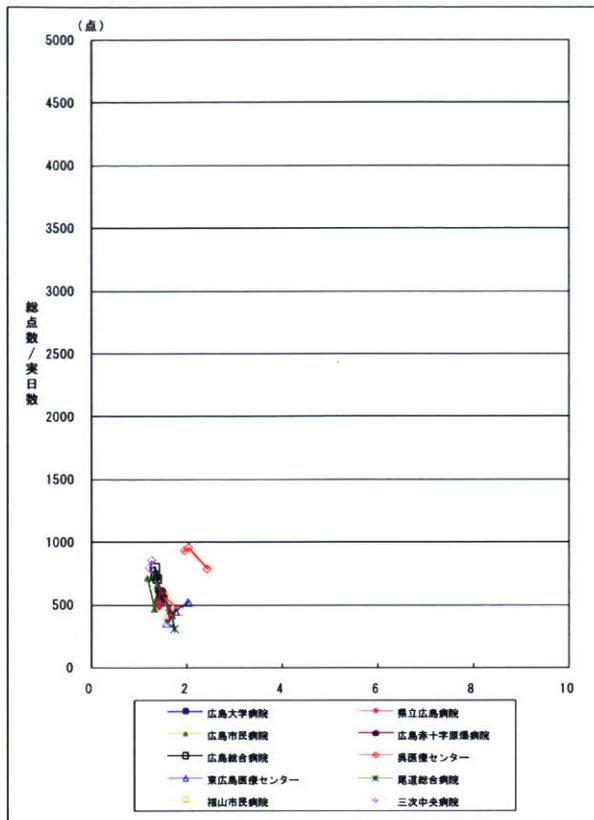
(外来)

VII. 眼及び付属器系の疾患



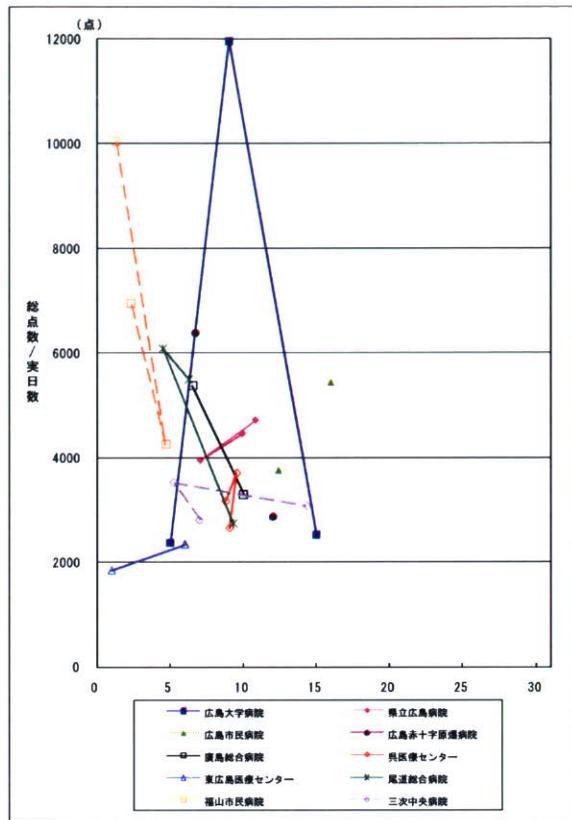
(入院)

広島県国保レセプト 疾患別 がん拠点病院の平均医療費・平均診察日数

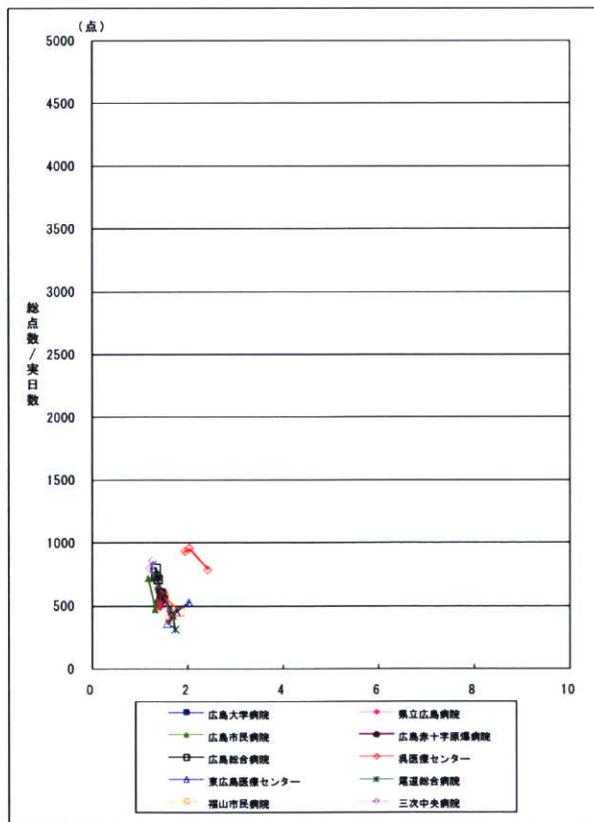


(外来)

VIII. 耳及び乳様突起の疾患

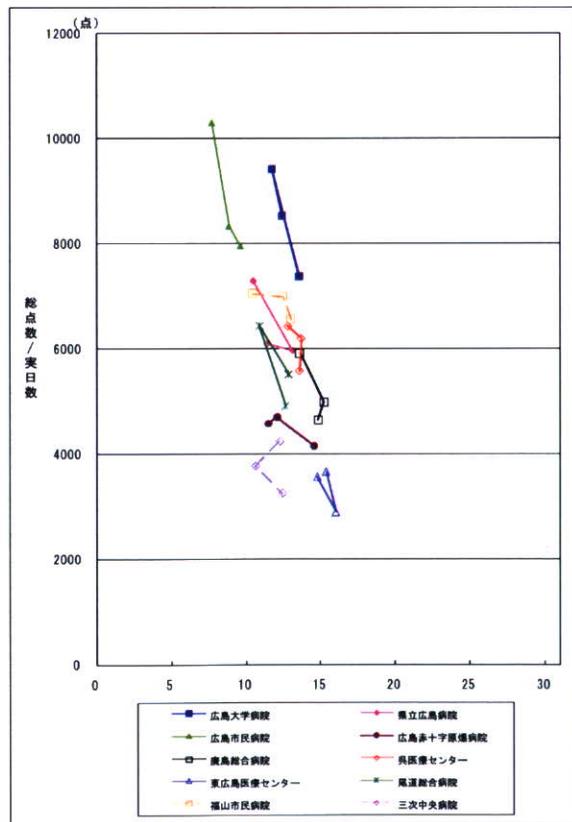


(入院)



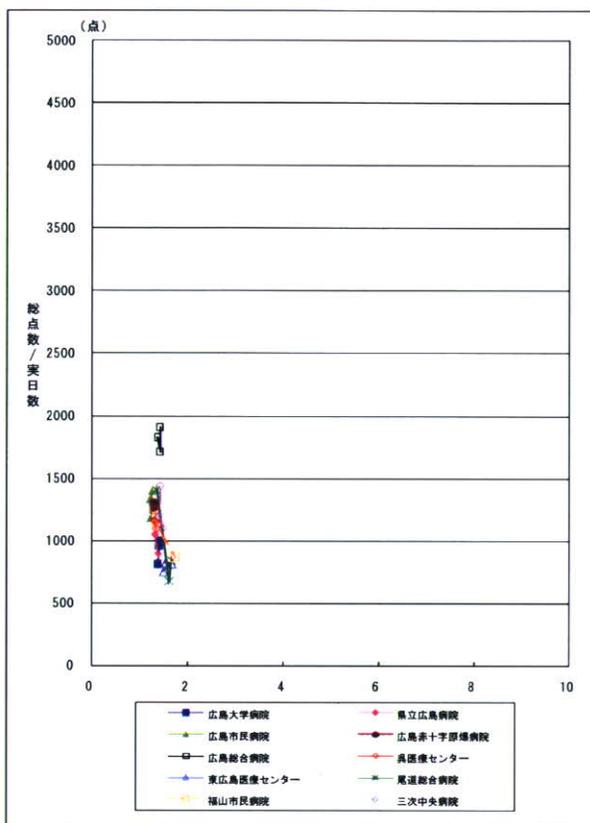
(外来)

IX. 循環器系の疾患



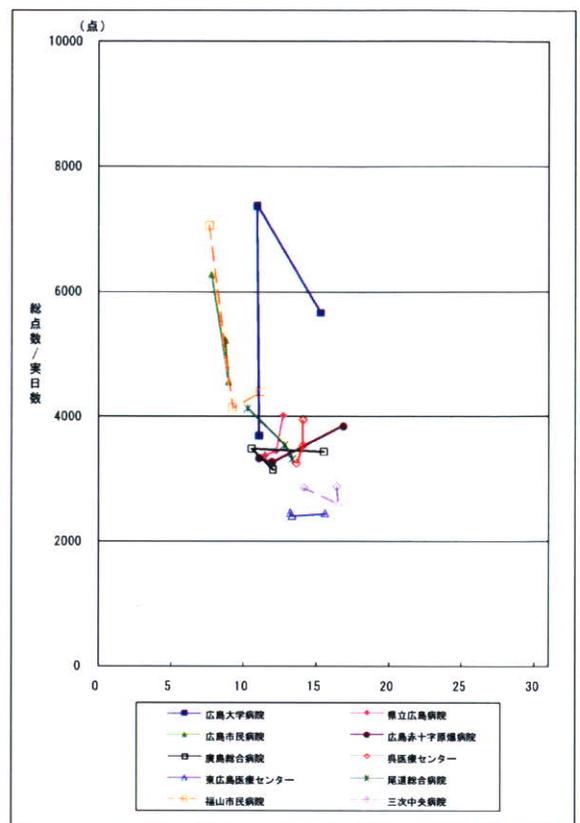
(入院)

広島県国保レセプト 疾患別 がん拠点病院の平均医療費・平均診察日数

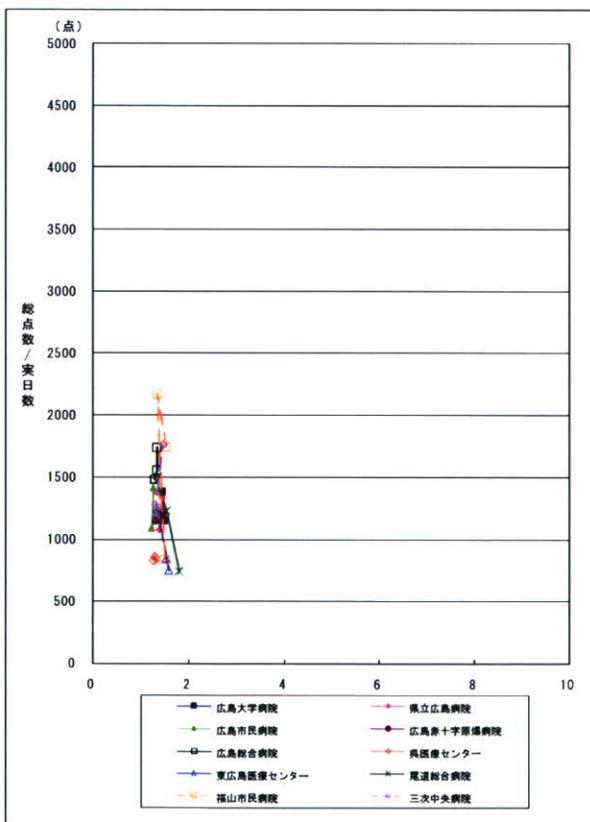


(外来)

X. 呼吸器系の疾患

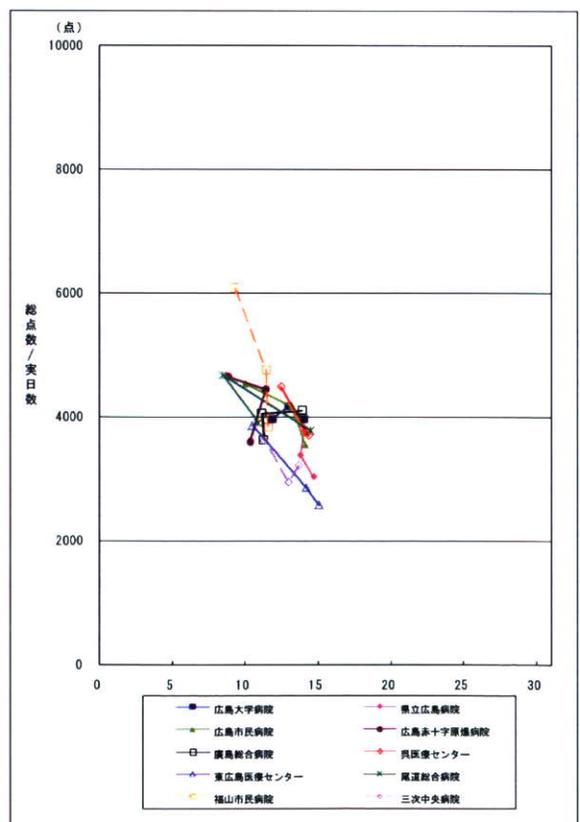


(入院)



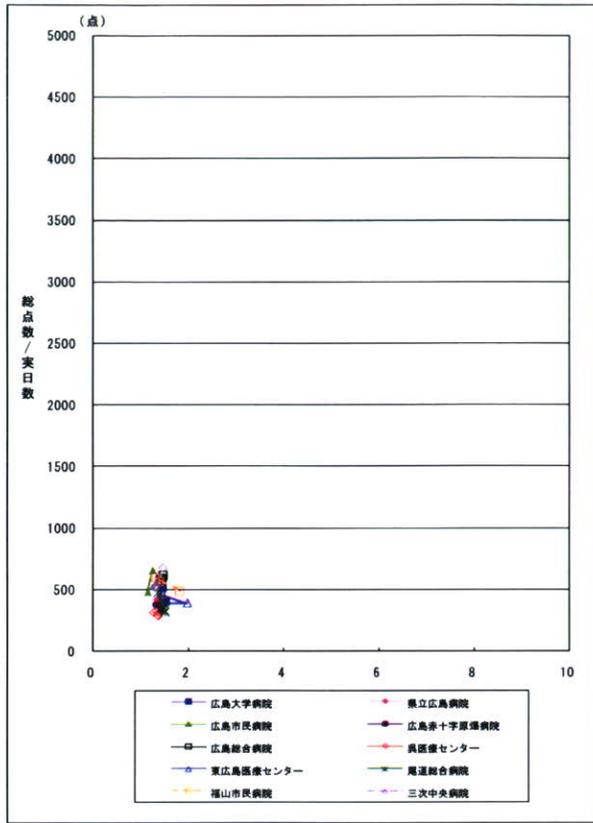
(外来)

X I. 消化器系の疾患



(入院)

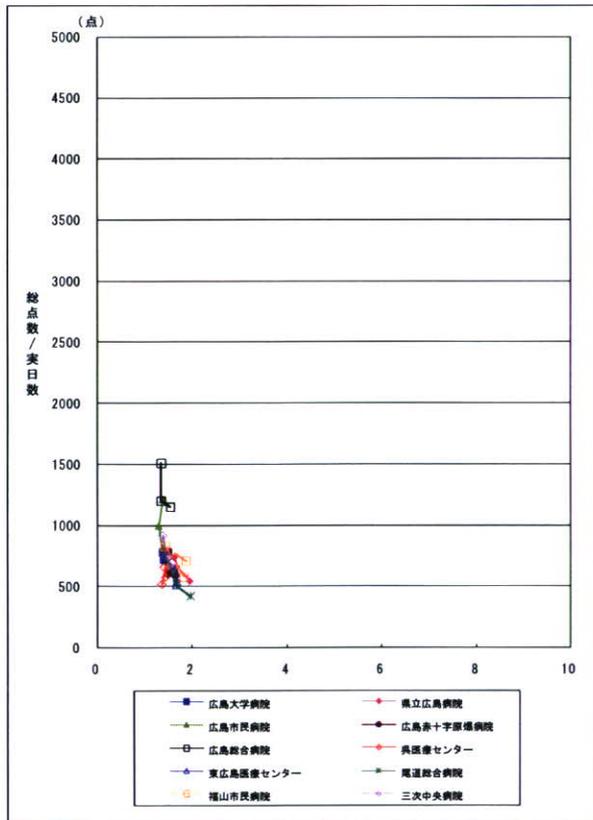
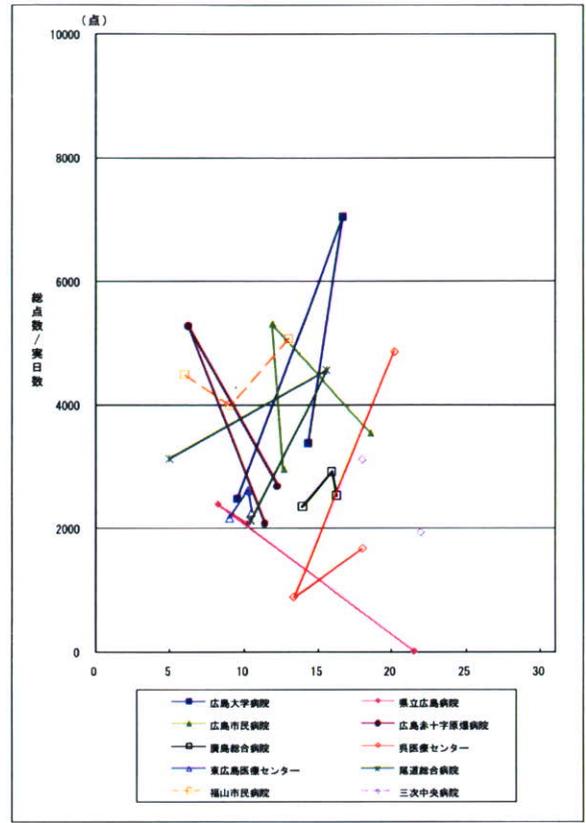
広島県国保レセプト 疾患別 がん拠点病院の平均医療費・平均診察日数



(外来)

X II. 皮膚及び皮下組織の疾患

(入院)



(外来)

X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患

(入院)

